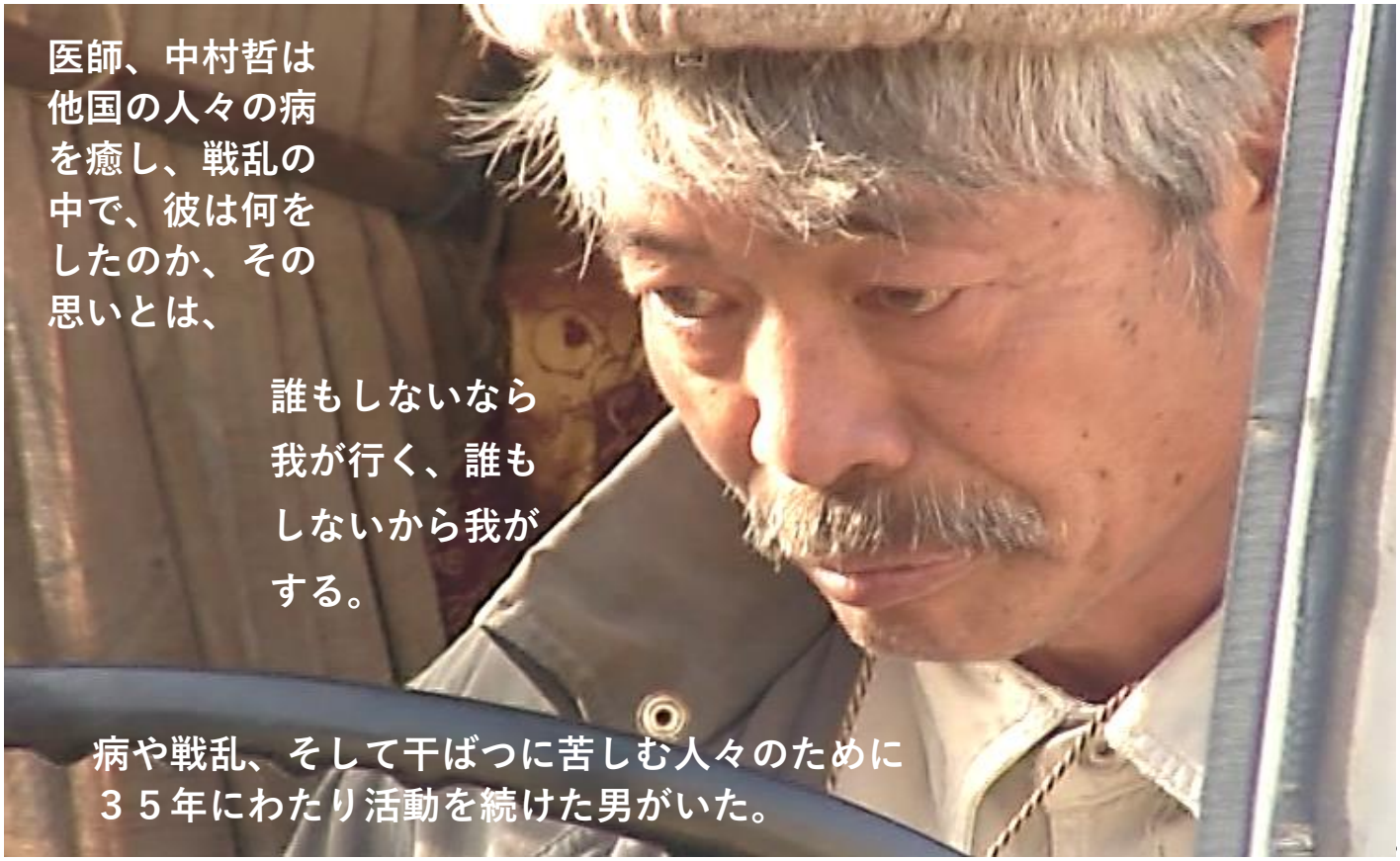
中村哲の生き方から学ぶ助け合い社会の未来を考えるワークショップ

３月１６日(土)　春日井市総合福祉センター　　定員１００名
映画上映　　「医師 中村哲の人のために働くということ」
13:00~受付 13:30~映画上映 15:00~ワークショップ　参加費 500円



医療支援からスタートし、干ばつ対策用の用水路建設、農村復興への活動など中村氏の活動は多岐に渡ったが、惜しくも武装グループの銃弾に倒れ、命を落とした。中村医師は現地の人と一体となって自らが設計図を引き、重機を運転し泥にまみれて作業をした。やがて農作物は実り、65万人の生活を支え家族で食事をする風景が蘇った。中村医師は言った。『己は何のために生きるのか、人は人のために働いて支え合い、人のために死ぬ。そこに生じる喜怒哀楽に翻弄されながらも結局はそれ以上でもそれ以下でもない』

「一人一人が大切にされる助け合い社会の未来を」一緒に考えていきませんか。

【討議テーマと参加対象】

1 働きたくても働くことに上手く対応できない人に対応していける社会に対して

・・・・様々な事情によって働けていない、そういう若者に対する支援に関心のある企業の方。

2 ヤングケアラーほか、孤立化する若者への早期発見と支援について

・・・・・自分の時間が取れず、又様々な経験ができず孤立化していく若者への対応に関心のある方。

3 学校内でのいじめや不登校、ひきこもりに対しての対応について

・・・・・いじめや不登校、ひきこもりで孤立化していく若者への対応について関心のある方。

※ 事業実施の方、若者支援をしている関係機関の方、学校・教育関係者、自治体の方、関心のある一般の方等

ワークショップのテーマと現状の課題説明

1	働きたくても働けない人の社会参加への対応について	サポステスタッフ 假屋　翔太
2	ヤングケアラー/若者ケアラーへの対応について	た～んとLIFE代表 浅田　夏見
3	会社内や学校内でのいじめ、不登校・ひきこもりへの対応について	サポステ統括 桑村　誠

主催　春日井若者サポートステーション　労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

後援　春日井市 及び 春日井市教育委員会

申し込み方法：右記のQRコードまたはＦＡＸかＥメールにて

春日井若者サポートステーション FAX 0568-37-1585

※入場者多数のため、事前申し込みをお願い致します。

申し込み締め切り日　３月１１日(月)　定員１００名

FAX

3月16日　春日井市総合福祉センター「中村 哲の生き方から学ぶ助け合い
社会の未来を考えるワークショップ」参加申し込み

【申し込み方法】 QRコードで申し込み、または下記にご記入頂き、FAX　0568-37-1585　または
E-mailにてご連絡下さい。春サポのE-mailは　harusapo@roukyou.gr.jp　です。

13:00開場　13:45～映画上映　15:00～ ワークショップ　16:30終了予定

参加希望者氏名		お住まい	春日井市 ・ それ以外	職場	春日井市 ・ それ以外
ふりがな					
所属名					
電話番号		mail			
所属名	企業　支援機関　学校・教育関係　自治体　一般参加　学生（　年）　その他				
企業名、支援機関名、学校名、所属名など					

ディスカッションのテーマ　※どのテーマに参加したいですか？「2つ選定」または「どれでもOK」にチェック。

☐ 働きたくても働けない人の社会参加への対応について	☐ ヤングケアラー/若者ケアラーへの対応について
☐ 学校や企業内のいじめ、不登校、ひきこもりへの対応	☐ どのテーマでもOK

※ 参加に際して何らかの配慮のいる人は記入下さい。内容によって運営より連絡させて頂きます。

※ 参加費は当日現金でお願いします。領収書の必要な方は下記に記載してください。

会社名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿.

※春日井若者サポートステーションは委託で期間運営をしている事業のためインボイス番号は取得しておりません。

※ ワークショップ後にチラシ・名刺を配布したい方はご持参ください。

（チラシ・名刺配置コーナーがあります。終了後余ったチラシはお持ち帰りください。）